

H27.6.2 東芝未来科学館・ミュージアのコンサートとバックヤード・奈良茶飯 ミニツアー（報告）

1. 概要（担当：及川、高木、佐藤節、山部、西山）
 - * 開催日：H27(2015)6.2(火) 10:30～15:00 くもり
 - * 参加者：合計31名：（うち会員15名）
 - * 集合：10:30 JR川崎駅時計台 解散：15:00
 - * 参加費：一人1,500円（ミュージアコンサート、奈良茶飯代含む）

2. 主な行程9

- 10:45～11:15 東芝未来科学館
- 11:30～13:00 ミューザ・ランチタイムコンサート
- 13:00～13:40 ミューザ・バックヤード見学
- 14:00～15:00 東照・奈良茶飯で昼食
- ～15:00 東海道かわさき宿交流館で現地解散

3. トピックス

総勢31名、定員二倍のミニツアーでしたが二班に分かれました。交互に合流しながら見学しました。

(1) 東芝未来科学館

電気は実用化になって100年と少ししか経っていませんが、もはや空気や水とおなじような存在です。

おもに創業者の部屋ではからくり人形の実演、一号機ものがたり、そしてとくにいま話題になっている水素エネルギーについて説明をしてもらいました。

今日は横浜市が開港記念日でお休みのせいか、小学生で大混雑。

初期の洗濯機、炊飯器、冷蔵庫にカラーテレビと、順々に見ていくうちに、そのころの子供時代が思い出されました！ 説明中のところどころで小学生が混じってきます。

エジソンが発明した電球のフィラメント炭素には、京都の竹が最良だったという歴史があります。創業者の一人藤岡市助は、そのエジソンとも出会い、いずれタングステン電球のマツダランプになりました。明治17年（1884年）のことです。

水素は太陽光発電で生成して、その水素で再び電気に変える。その実験がマリエンの敷地内で行われているそうです。

30分見学は短かったけれど高密度でした。また来ましょう。

(2) ミューザ／ランチタイムコンサート

ミュージアは科学館のすぐ隣。座席は自由なので、その前に科学館前の広場に集まって、コンサート鑑賞のマナーや座席の選び方について聞きました。ほとんど全員がミュージアは初めて、しかも純粋なクラシックはなお初めてで、なんだか聴くほうが緊張します。

俳優の堀江一真さんの朗読でショパンの人生が語られて、そして大竹淳子さんのピアノがその世界へと誘います。大竹さんは、「幻のピアニスト」とプロの間でいわれてきた人で、主婦から久しぶりにソロ復帰されたとのこと。

30分前は、小学生の声が行き交う中にいたものですから、この静寂さはそのすごいギャップです。音楽感のある人も、ない人も、うっとりとした時を過しました。なんといってもショパンです！から。

(3) ミューザ／バックヤード

ランチタイムコンサートが終わって、再びロビーに集まりました。こんどはワイワイと移動します。

まず4Fの最上階に上がりました。ここからホールは段々畑に見えます。ステージにはさきほどのピアノを遠くに見て、ときどき調律の音が聞こえてきます。

演奏中に気になっていたのですが、マイクロフォンが天井から吊り下がっていました。あとで聞いて驚いたの



写真1 科学館は小学生で大混雑



写真2 一緒に学ぼう！



写真3 コンサートの心得、高木さんから



写真4 ステージのピアノとマイクロフォン

は、あのショパンはそのままが耳に届いていたそうです。

“ミュージアかわさき“はホール全体が高度に反響する構造になっていて、楽器音はマイクを使いません。客席で、ひそひそ話や咳払いはもちろん、飴の紙をほどく音も拾うそうです。マイクロフォンは、本日の演奏を録音するためのものでした。

屋根裏の音響・調光室ではそのような音声や照明のことの説明をしてもらい、下りて、こんどは舞台のそでや、演奏者の控室、そしてオーケストラ待機のロビーでくつろぎました。また常備の大型楽器、グランドピアノやパイプオルガンの演奏台も。少しはクラシック音楽に近づけたかな？



写真5 4F最上席からステージを見る

(4) 東照・奈良茶飯で昼食

本店の喫茶室は16席、一度には座れませんので、となりの東海道かわさき宿交流館見学組と分かれて交代しました。

古くは奈良時代、興福寺や東大寺の僧坊に奉納された、当時としては貴重なお茶で炊いたという奈良茶飯。弥二さん喜多さんの江戸時代には、万年屋（この近くにあったそうです）で、奈良茶飯を注文する場面が、東海道中膝栗毛のかわさき宿にあります。

少量と思った奈良茶飯は、いただくとおなかにしっかり。お米ともち米に勝栗、大豆に小豆や粟など豊富な材料で炊き込まれているからでしょう。

付け合わせのシジミ味噌汁と奈良漬けがぴったりでした。

遅い昼食になりましたが、食後の“こどら”で、川崎宿を満喫しました。



写真6 東照喫茶室で

4. <アンケートから>

*ミュージアのランチタイムコンサートは良かった。時間がたつのを忘れるぐらい夢中でした。おやつもグッド。男性

*ミュージアの舞台裏が見学できて大変良かった。男性

*またミュージア川崎の企画をお願いします。男性

*科学館は子供が多くて大変だった。男性

*ミュージアかわさきのバックヤードは大変よかったです。男性

*ミュージアで詩吟を独吟してみたい。男性

*趣向をこらしたツアーに満足しました。ありがとうございました。男性

*一日、楽しませて頂きました。またの機会を楽しみにしています。男性

*ミュージアかわさきのコンサートを聞き、バックヤードの見学など、新しい音楽の世界に接し、大変良かった。ベスト企画に感謝します。男性

*東芝未来科学館の見学時間が短かった。ミュージアバックヤードツアーは非常によかった。ゆっくりもう一度、行ってみたいです。奈良茶飯はおいしかったです。男性

*ミュージアの見学がよかった。またミュージアに行きたくなった。男性

*ちょっとでは足の踏み入れることのできないバックヤードは凄い、の一言。とてもよかったです。楽器もたくさん用意されていて、驚きでした。毎回楽しい企画、うれしく参加させていただいております。女性

*科学館では、ツアー時間にあわせて実演していただきよかったです。ミュージアは朗読により大竹さんのピアノがショパンのような気がするほど良いシーンだったと思います。奈良茶飯+こどら おいしゅうございました。男性

*ミュージアのバックヤードの見学はとてもよかったです。解散時、希望者で雑談会があっても良かったです。男性

*個人では見学出来ない所が見られてよかったです。東芝館とミュージアのバックヤード、別々にもう少しゆっくり見学できたら良かったかもしれません。女性

*半日で盛り沢山な内容でありながら体力的な負担もなく、大変充実していて勉強になり、大いに楽しませていただきました。女性

*個人では入れない舞台裏も見学出来、“音楽の町川崎“のすごさも知りました。スタッフの方々の説明もわかりやすく良かったです。今回参加出来なかった方に宣伝します。女性



写真7 “奈良茶飯” “こどら”

5. 所感と反省

移動距離は比較的短かったのですが、タイミングに頼った過密スケジュールでした。しかし見学先での歓迎した配慮ある案内、参加者の皆さんの協力、アテンダーらの努力で無事に終えることができました。参加者には会員も含まれていて、そのバックアップにも助けられました。